

## 業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	遠藤 隆子	学 位	博士（理学）
担当授業科目	工科系数学 I 及び演習		

## 1 経歴，学会及び社会における活動等

お茶の水女子大学 博士号取得 2014 年 3 月 [職歴] お茶の水女子大学 TA(数学) 2009 年 4 月~2014 年 3 月 お茶の水女子大学 RA 2013 年 6 月~2014 年 3 月 仏政府給費留学生(パリ第 6 大学) 2015 年 10 月~2016 年 3 月 お茶の水女子大学 みがかずば特別研究員 2016 年 10 月~2018 年 3 月 日本学術振興会特別研究員 RPD 2018 年 4 月~2021 年 3 月 学術研究員（東北大学） 2021 年 4 月- 非常勤講師（日本大学） 2021 年 4 月-
--

## 2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
量子ウォークの新展開-数理構造の深化と応用	共著	培風館	2019 年 8 月 27 日	

## 3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発行年月日	備 考
1. Relation between two-phase quantum walks and the topological invariant	共著	Yokohama Mathematical Journal	2021 年	
2. Eigenvalues of two-state quantum walks induced by the Hadamard walk	共著	Entropy	2020 年	
3. Stationary measure for three-state quantum walk	共著	Quantum Information and Computation	2019 年	
4. Sensitivity of quantum walks to boundary of two-dimensional lattices: approaches from the CGMV method and topological phases	共著	Journal of Physics A, Mathematical and Theoretical	2017 年	

5. Stationary measures for the three-state Grover walk with one defect in one dimension  他、7編	共著	RIMS 講究録	2016年	
---	----	----------	-------	--

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
<b>(1) 国際会議における発表</b> (口頭発表、査読無)				
1. Some explicit representations for the form factors of Heisenberg XXZ spin-chain (ポスター発表、査読無)	共著	第3回日韓3女子大学合同シンポジウム	2012年7月	
2. Stationary measure of one-dimensional quantum walk with defects	単著	Workshop of Quantum Simulation and Quantum Walks	2015年11月	
3. Relation between two-phase quantum walks and the topological invariant	共著	Workshop of Quantum Simulation and Quantum Walks	2015年11月	
4. Symmetry of localization and weak limit measure for quantum walk with two phases  他、3編	共著	Mathematical Statistical Physics	2013年8月	
<b>(2) 国内学会・シンポジウムにおける発表</b> (口頭発表〔学会等〕、査読無)				
1. 量子ウォークの特異な性質とその応用の研究	単著	山形大学大学院理工学研究科 聴講会	2022年1月	
2. 量子ウォークの特異な性質とその応用の研究	単著	愛媛大学理学部数学科 数学談話会	2021年10月	
3. 多状態量子ウォークの定	共著	日本数学会 2019年年	2019年3月	

常測度				
4. 多状態量子ウォークの定常測度	共著	次会 2018年応用数学合同 研究集会	2018年12 月	
5. 2相系量子ウォークの極限分布とトポロジカル絶縁体の数理	共著	日本数学会2015年度 秋季総合分科会	2015年9月	
他、3編				
(ポスター発表、査読無)				
6. 2相系量子ウォークの漸近的振舞とトポロジカル絶縁体の数理	共著	日本物理学会秋季大 会	2015年9月	
7. 一点位相付量子ウォークの極限定理	単著	第10回数学総合若手 研究集会	2014年3月	

以 上